

プログラム名：ふなばし三番瀬で学ぶ、人々と自然の共生

プログラムの内容

▶東京湾最奥の稀少な干潟「三番瀬」。そこに生きる生物、歴史、人と自然の関わりを知り、都市住民と自然が共生する理想の街作りを考える
人口3千万人を越える巨大都市圏と、それを支える東京湾がどのように使われ、どのような問題を抱え、どのように解決してきたかを体感する

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」】

▶ゴール 11（ターゲット 11.7） すべての人が安全で包括的に利用できる干潟を提供する。

▶ゴール 14（ターゲット 14.1 14.2） 海洋汚染の防止と沿岸の生態系の回復について、人間が果たす役割と、人々と自然の共生を考える。



常設展示エリア



触れる地球



干潟でのレクチャー



ワークシート

事前学習（過去を調べる）

- ▶三番瀬の産業利用の歴史を調べる
- ▶三番瀬の土地利用と地形変化を調べる
- ▶学習館制作の事前学習ビデオの視聴
- ▶オンラインでの事前レクチャー可

現地学習（現在を知る）

- ▶三番瀬の地理と歴史のレクチャーを受講
- ▶三番瀬周辺の海と都市景観を見学する
- ▶干潟の生きものを観察する
- ▶マイクロプラスチック収集を行う (Opt.)

事後学習（未来を考える）

- ▶地元の街と自然との関わりを三番瀬と対比
- ▶自然と共生した都市とはどのようなものか考える
- ▶そのために自分達に何ができるか考える

プログラムのポイント！



当ロケーションからは東京湾周辺のマンション群、工業地帯、東京湾アクアライン、羽田空港を発着する航空機などが一望でき、東京湾とそれを取り囲む都市景観の様子を直感的に感じることができます。また目前の干潟では季節を問わずカニや貝、野鳥など多様な生物種を観察可能で、加えて都市と人間が自然に与える正と負、両面の影響を自分の目で確認することができます。

受入人数	最大6クラス程度	対象	未就学児～一般
受入可能時期（休業日）	休館日及び土日祝以外受入可	1人/1回 当たり料金	小中100円、高200円、一般100円 (学校団体は生徒、教師は無料)
受入可能時間	9:00～17:00	備考 (雨天対応等)	雨天時館内活動を中心に実施
体験時間	120分程度		

▶問い合わせ

名称： ふなばし三番瀬環境学習館

担当： 和田孝志

TEL： 047-435-7711

営業時間 9:00～17:00

休館日 原則毎週月曜（祝日・休日の場合は翌平日）

12月29日～1月3日 ※学校団体は月曜も受入可能日あり